

# PRESS RELEASE

報道関係各位

BYD

2026年2月17日

BYD Japan Group 広報部

## BYD、英サッカープレミアリーグ『マンチェスター・シティ FC』と グローバル戦略的パートナーシップを締結

- グローバルスポーツを代表する有名ブランド、マンチェスター・シティ FCとの新たな契約を締結
- マンチェスター・シティ FCの男女トップチームが着用するトレーニングキットの袖部分にBYDブランドロゴを掲出
- BYDおよびDENZAの車両提供に加え、充電設備や蓄電池の共有を含む提携内容



(左から) マンチェスター・シティ FC: ラヤン・チェルキ選手、アーリング・ハランド選手、ジャンルイジ・ドンナルンマ選手

新エネルギー車および持続可能なモビリティソリューションの世界的リーダーであるBYDは、マンチェスター・シティ FCのオフィシャル・オートモーティブ・パートナー契約を締結したことを発表しました。

今回の戦略的パートナーシップは、グローバルテクノロジー企業であるBYDと、世界的なサッカーカラーブであるマンチェスター・シティ FCとの重要な協業です。全方位にわたる取り組みを通じて、BYDグループが持つ多様な技術革新と、持続可能な未来の実現に向けた両者の共通ビジョンを形にしていきます。

BYD はこれまで、UEFA EURO 2024 および UEFA U-21 欧州選手権 2025 の公式スポンサーを務めてきました。今回の提携は、国際サッカー界における存在感をさらに高めるとともに、自社ブランドや自動車、各種技術製品の認知拡大を図る戦略の一環となります。



## BYD、マンチェスター・シティ FC の公式パートナーに

### ■具体的な取り組み

BYD グループはマンチェスター・シティ FC に対して、BYD および DENZA (デンツア) ブランドの車両を提供するだけでなく、クラブの男子チーム、女子チーム、育成チームが拠点とする最先端のトレーニング・育成施設「シティ・フットボール・アカデミー」において、車両充電設備や蓄電池を通して新エネルギー技術を提供します。

2026 年 2 月 11 日より、BYD のブランドロゴが男子トップチームのトレーニングキット袖部に掲出され、来シーズンからは女子トップチームにも同様に掲出されます。さらに、エティハド・スタジアム全体に展開があり、ベンチエリアのヘッドレストに BYD のブランドロゴが配置されます。また、BYD の車両 1 台が、プレミアリーグおよび国内カップ戦のホームゲームにおいて、マンチェスター・シティ FC 男子トップチームの公式バスをスタジアムまで先導する役割を担います。

### ■BYD エグゼクティブ・バイスプレジデント ステラ・リーのコメント

「マンチェスター・シティ FC は卓越性、革新性、限界を超える勇気を体現しています。これらは BYD の DNA に深く根ざした価値観です。このパートナーシップは、サッカーやモビリティを超えたものです。それは、人々を興奮させ、結びつけ、より持続可能な未来を推進する技術を通じて、世界中の人々にインスピレーションを与えることなのです。革新と情熱が交わる時、その影響力は真にグローバルなものとなります。」と語りました。



(左から) ステラ・リー、フェラン・ソリアーノ氏

#### ■シティ・フットボール・グループの最高経営責任者（CEO）、フェラン・ソリアーノ氏のコメント

「BYD は自社の分野において世界を牽引する存在です。技術と革新を通じて卓越性を実現するリーダーであり、世界をより良い方向へ導くという志を掲げるリーダーです。これらはマンチェスター・シティ FC が共有する価値観そのものです。我々はクラブとして、卓越性への取り組みと革新への情熱に駆り立てられています。施設の改善を起点に、より環境的に持続可能な未来を創出するため、業界のリーダー企業と提携しています。

だからこそ、BYD が選んだパートナーとなれたことを誇りに思うと同時に、この複数年にわたる、パートナーシップを通じて、より良く持続可能な未来のために共に取り組むことを約束します」と述べました。



マンチェスター・シティ FC：マーク・グエーイ選手、ライヤン・アイトヌーリ選手、オマール・マーモウシュ選手

フェラン・ソリアーノ CEO とステラ・リー

#### 【マンチェスター・シティ FCについて】

1894 年に創設されたマンチェスター・シティ FC は、サッカー史上最も成功したクラブの一つであり、10 回のイングランドリーグ優勝、7 回の FA カップ優勝、1 回の UEFA チャンピオンズリーグ優勝、1 回の FIFA クラブワールドカップ優勝などの実績を誇る。マンチェスター・シティ FC はホームゲームをエ

ティハド・スタジアムで開催しており、この 53,000 人収容のアリーナは 2003 年よりクラブの本拠地となっている。また、クラブのグローバルなファンベースは数百万人に上る。

### 【BYD（比亜迪/BYD Company Limited）について】

BYD は 30 年余り前にバッテリーメーカーとして創業。2008 年には世界初の量産型プラグインハイブリッド車となる初のニューエネルギー車（NEV）を製造しています。以来、EV とスーパーハイブリッド PHEV の両方で記録的な販売台数を達成し、110 以上の国と地域で事業を展開するグローバル NEV リーダーとしての地位を確固たるものにし、2025 年 12 月には、NEV 累計生産台数 1,500 万台を達成しています。2025 年、BYD は世界で 460 万台を販売し、そのうち 100 万台以上が海外市場への販売です。

本社を深圳に置く BYD は、研究開発部門に 12 万人のエンジニアを擁し、平均して稼働日ごとに 45 件の新規特許出願を行うことで、イノベーションの限界を押し広げ続けています。

詳しくは <https://www.bydglobal.com> をご覧ください。

### 【BYD Auto について】

2003 年設立。純電動車およびプラグインハイブリッド車の開発に特化し、バッテリー、電動モーター、パワーエレクトロニクス、車載半導体といった新エネルギー車の全バリューチェーンで中核技術を保有。ブレードバッテリー、DM-i/DM-p/DMO ハイブリッド、e-Platform 3.0、CTB 構造、DiSus インテリジェントボディコントロールシステム、Xuanji アーキテクチャなど革新的技術を次々と実用化し、世界で初めて化石燃料車の生産を停止した自動車メーカーとなっています。

### 【DENZA について】

「Elegance, Innovation, Technology」を掲げる DENZA は、2010 年に BYD とメルセデス・ベンツの共同出資により設立され、2024 年に BYD の完全子会社となりました。「テクノロジーでラグジュアリーを再定義する」という信念のもと、ユーザーと共に未来を創るプレミアムブランドです。

DENZA は「ビーアル・インテリジェンス」戦略を軸に、MPV、SUV、セダンの全カテゴリーで豪華ラインナップを展開。独自技術プラットフォーム「e³（イーサンファン/易三方）」を搭載し、進化し続ける新たなラグジュアリーエクスペリエンスを世界中のファミリーへ提供しています。

【参考資料】本資料は BYD（中国・深圳）が発表したプレスリリースを日本語に抄訳したものです。

本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については当言語が優先します。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2026 年 2 月 17 日（火）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

### 本件に関するお問い合わせ：

BYD Japan Group お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>